

2017年9月29日

各位

EPSホールディングス株式会社  
三菱UFJキャピタル株式会社**EPSホールディングスと三菱UFJキャピタルとの  
創薬ベンチャー投資における共同事業契約締結のお知らせ**

EPSホールディングス株式会社（代表取締役：巖 浩、本社：東京都新宿区、以下「EPS」）と三菱UFJキャピタル株式会社（代表取締役社長：半田宗樹、本社：東京都中央区、以下「三菱UFJキャピタル」）は、創薬ベンチャー投資における共同事業契約を締結したのでお知らせいたします。

近年、国内においても医薬品創出のためのエコシステム構築の重要性が高まり、アカデミアが公的資金を活用し自ら実施する創薬（以下、「アカデミア創薬」）、オープンイノベーションとして製薬会社とアカデミアが共同で行う創薬、製薬会社から開発プロジェクト切り出してベンチャー化して行う創薬の動きが活発化しています。それらの創薬活動の中で大きなハードルの一つとなるのが臨床開発戦略の策定とその実行に関わるプロセスです。

臨床開発における幅広い経験を有する EPS と数多くのバイオベンチャーへの投資経験を有する三菱UFJキャピタルが共同で以下の事業を行います。

**1. 創薬ベンチャーに対する共同支援**

EPS と三菱UFJキャピタルの両社が合意した場合には、アカデミア発を含む創薬ベンチャー向け開発資金及びコンサルタント人材の供給を共同で推進します。

**2. 創薬ベンチャーにおける臨床開発戦略の実現可能性評価**

三菱UFJキャピタルが行うアカデミア創薬等への投資活動において、EPS は臨床開発戦略・計画の実現可能性や実行状況を評価します。三菱UFJキャピタルによる投資後には、EPS は必要に応じて助言を行い、臨床開発に移行していくことを想定しています。

これらの活動により、アカデミア創薬等への投資リスクの軽減はもとより、開発課題の成功確率の向上も期待され、創薬におけるエコシステムの進展に寄与するものと考えています。

#### <EPS ホールディングスについて>

EPS は、医薬品や医療機器の開発を取り巻く経営環境が変化する中で、「価値あるソリューションの創出を通じて、健康産業の発展に貢献します」を基本理念とする経営理念を定め、国内においては、医薬品・医療機器開発関連事業である CRO 事業を中心に、SMO 事業、CSO 事業を展開しております。海外においては、臨床試験に係る Global Research 事業、中国では、日中間のヘルスケア分野における専門商社の機能として医薬品および医療機器関連事業を行う益新事業を展開しております。特に、創薬における臨床試験では、豊富な経験に基づき、個別業務に留まらず、企画から薬事申請までの一貫したサービスを幅広く提供しております。

#### <三菱 UFJ キャピタルについて>

三菱 UFJ キャピタルは、幅広い業種に対する投資を行っています。創薬等のライフサイエンス分野においては、本年 2 月に設立した三菱 UFJ ライフサイエンス 1 号投資事業有限責任組合（LS ファンド）を組成し、バイオベンチャー企業への投資に留まらず、アカデミア創薬への投資、製薬会社の自社開発プロジェクトやスピンアウト・カーブアウト案件への投資にも注力しています。

以 上

#### 【お問い合わせ先】

EPS ホールディングス株式会社

事業戦略部・伊勢

〒162-0821 東京都新宿区津久戸町 1 番 8 号 神楽坂 A K ビル 6F

TEL : 03-5684-7873

三菱 UFJ キャピタル株式会社

企画部・西浦、投資企画部・辻井

〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目 7 番 17 号

TEL : 03-5205-8581